



深い挿入長、高い安定度、低価格のバス

- ・ 深度457 mm (18インチ)、16リットルの液体バス
- ・ ガラス温度計校正にも最適 (ガラス温度計校正キットオプション使用)
- ・ 速く、静かで、経済的なコンパクト・バス

新製品大深度コンパクト・バスは、4モデルで温度範囲-80 °C~300 °Cをカバーします。長軸のPRT、SPRT、ガラス温度計にも対応できるように全モデルが深さ457 mmのタンクを装備しています。開口部の寸法は、120 mm×172 mmですので一度にたくさんの温度センサーを校正することができます。たった15.9リットルの液体容量で、大深度コンパクト・バスの全ての利点を享受できます。

ハートが独自に開発したクラス最高の温度制御装置を使用しているこのシリーズは、校正の信頼性に要求される性能を備えています。7381の特徴は、全温度範囲において安定度と均一度が ± 0.007 °C以内であることです。7341と7321は、環境温度以下で安定度は最高 ± 0.005 °C、均一度は最高 ± 0.007 °Cです。そして6331の安

定度と均一度は、 ± 0.007 °C~ 0.025 °Cの間にあります。

購入する温度校正機器の性能を理解して下さい。製造元により、必要とされる仕様が限定的で解釈が難しいことがあります。次ページ仕様概要では、それぞれのバスの全温度範囲における安定度と均一度ばかりでなく、測定時に使用する液体についても説明しています。

ハートの制御システムは、温度を早く下げたい場合には自動的に冷却機能を働かせ、温度を早く上げたい場合には自動的に冷却機能シャット・ダウンします。設定温度で最高の安定度を実現するよう最も良い冷却レベルに自動調整されます。

バスをハートの温度計、温度校正ソフトウ

ェアMET/TEMP IIと組み合わせると、電源オンから数分で自動的にプローブ校正を始められます。

バスをガラス温度計の校正にも使う場合はオプションのガラス温度計校正キットがお勧めです。キットの液体レベル・アダプター・チューブを用いると、液体のメニスカス (表面張力による液体の凹凸面) をバスの上部から約15 mm以内に持ち上げます。キットには、液体レベル・アダプター・チューブの上部に取り付け、最大10本のガラス温度計を取り付けるための保持具も含まれます。8倍に拡大するスコープをバスの前面に取り付けると、温度目盛りと液体レベルとの対照をはっきりさせることができます。

大深度コンパクト・バスには1時間当りの安定度のデータと設定確度の検証の試験レポートが付属します。オーバーフロー・タンクは、流体膨張で生じる余分な流体をしっかり捕らえ、液体が収縮した時に再利用できるようになっています。ドレイン・バルブを標準装備しているため、必要に応じて簡単にバスのタンクを空にできます。



2019-DCBガラス温度計校正用キットには、10本のガラス温度計を取り付けるための保持具と、温度計の読み値の5から15mm以内に液面を引き上げる液体レベル・アダプター・チューブが含まれます。2069拡大スコープの倍率は8倍以上で、各大深度コンパクト・バス本体正面に簡単に取り付けられます。



仕様概要

仕様	6331	7321	7341	7381
温度範囲	35 °C ~ 300 °C	-20 °C ~ 150 °C	-40 °C ~ 150 °C	-80 °C ~ 110 °C
安定度	±0.007 °C at 100 °C (オイル5012) ±0.010 °C at 200 °C (オイル5017) ±0.015 °C at 300 °C (オイル5017)	±0.005 °C at -20 °C (エタノール) ±0.005 °C at 25 °C (水) ±0.007 °C at 150 °C (オイル5012)	±0.005 °C at -40 °C (エタノール) ±0.005 °C at 25 °C (水) ±0.007 °C at 150 °C (オイル5012)	±0.006 °C at -80 °C (エタノール) ±0.005 °C at 0 °C (エタノール) ±0.005 °C at 110 °C (オイル5012)
均一度	±0.007 °C at 100 °C (オイル5012) ±0.017 °C at 200 °C (オイル5017) ±0.025 °C at 300 °C (オイル5017)	±0.007 °C at -20 °C (エタノール) ±0.007 °C at 25 °C (水) ±0.010 °C at 150 °C (オイル5012)	±0.007 °C at -40 °C (エタノール) ±0.007 °C at 25 °C (水) ±0.010 °C at 150 °C (オイル5012)	±0.007 °C at -80 °C (エタノール) ±0.007 °C at 0 °C (エタノール) ±0.007 °C at 100 °C (オイル5012)
加熱時間*1	35 °C から 300 °C まで 140 分 (オイル5017)	25 °C から 150 °C まで 120 分 (オイル5012)	25 °C から 150 °C まで 120 分 (オイル5012)	25 °C から 100 °C まで 60 分 (オイル5012)
冷却時間*1	300 °C から 100 °C まで 15 時間	25 °C から -20 °C まで 110 分 (エタノール)	25 °C から -40 °C まで 120 分 (エタノール)	25 °C から -80 °C まで 6 時間 未満 (エタノール)
安定時間	15 ~ 20 分			
温度設定	押しボタンによるデータ入力、デジタル表示			
設定温度分解能	0.01° ; 0.00018° (高分解能モード)			
ディスプレイ分解能	0.01°			
デジタル設定精度	±1 °C			
デジタル設定 繰り返し性	±0.1 °C			
アクセス開口部	120 × 172 mm (4.7 × 6.8 in)			
深度	457 mm (18 in) (ガラス温度計校正キットを含まず) 482 mm (19 in) (ガラス温度計校正キットを含む)			
液体に接触する 部分の材料	304 ステンレス・スチール			
電力*1	要指定 : 115 VAC (±10%)、 50/60 Hz、15 A または、230 VAC (±10%)、50/60 Hz、8 A	要指定 : 115 VAC (±10%)、 60 Hz、14 A または、230 VAC (±10%)、50 Hz、7 A	要指定 : 115 VAC (±10%)、 60 Hz、16 A または、230 VAC (±10%)、50 Hz、8 A	要指定 : 230 VAC (±10%)、 10.5 A、50 Hz または 60 Hz
容量	15.9 ℓ (4.2 ガロン)			
寸法	幅 356 × 奥行 788 × 高さ 1067 mm (14 × 31 × 42 in) (フロアーからタンクのアクセス開口部まで 940 mm [37 in])			
重量	41 kg (90 lb.)	62 kg (137 lb.)	68 kg (150 lb.)	91 kg (200 lb.)
自動化パッケージ	Interface- <i>it</i> ソフトウェア、RS-232 付属 (オプションで IEEE-488)			

*1 公称値 115 V のレート (オプションで 230 V)

オーダー情報

モデル

6331

大深度コンパクト・バス、
40 °C ~ 300 °C

7321

大深度コンパクト・バス、
-20 °C ~ 150 °C

7341

大深度コンパクト・バス、
-40 °C ~ 150 °C

7381

大深度コンパクト・バス、
-80 °C ~ 110 °C

オプションおよびアクセサリ

2012-DCB

スベア・アクセス・カバー、
プラスチック (7321/7341/7381 用)

2020-6331

スベア・アクセス・カバー、
ステンレス・スチール (6331 用)

2019-DCB

ガラス温度計校正キット
(バス・アダプター・チューブ、
および温度計保持具が付属)

2069

8倍 拡大スコープ、マウント付
2001-IEEE
IEEE-488 インターフェイス